

肝疾患の患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度、三重県立総合医療センター 消化器内科では、「肝疾患における腹部超音波検査および肝硬化度測定の意義に関する研究」を実施することになりました。

この研究の目的は、肝疾患の患者さんの肝硬度測定により肝線維化を評価し、肝硬化度測定の臨床意義を調べることです。

この研究のため、西暦2000年1月から西暦2023年3月までに、当院で診療させていただいた方の調査を行います。対象となるのは肝疾患の患者さんで、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（合併症の有無、治療経過等）のみです。患者様のお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査した情報は本研究責任者の下で厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

研究を実施するにあたり、研究者が製薬企業などからの資金提供を受けていることはありません。

また、ご自身の情報を研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この研究に関する資料をご覧になりたい場合、またはご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

西暦2018年11月

三重県立総合医療センター 消化器内科

相談窓口：白木 克哉

連絡先：059-345-2321（代表）